

東日本大震災 復旧・復興5年の検証

関西大学は、2010年4月に、社会安全学部及び大学院社会安全研究科を開設し、安全・安心な社会実現のための「社会安全学」の構築・体系化に取り組んでいます。本学部は、東日本大震災の発生から1年たった2012年2月に、ミネルヴァ書房から『検証 東日本大震災』を上梓し、復旧・復興のための諸課題を考察しました。そして、2016年春、そのフォローアップとして東日本大震災の5年を検証する『東日本大震災 復興5年目の検証』を公開しました。本講座では、同書の執筆陣が講師となって、東日本大震災の残された諸問題を検討し、併せて今後発生が懸念される南海トラフ地震など巨大災害へ備えるための政策課題を明らかにします。

詳細

	日程	テーマ	担当者
第1回	10月7日	開講にあたって／東日本大震災5年の検証	安部 誠治
第2回	10月14日	データでみる東日本大震災	永松 伸吾
第3回	10月28日	津波防災の課題と新たな取り組み	高橋 智幸
第4回	11月4日	地震学と地震防災の課題～東日本大震災から明らかになったこと～	林 能成
第5回	11月11日	交通機関の復旧・復興と残された課題	西村 弘
第6回	11月18日	巨大複合災害としての東日本大震災と心配な国難災害	河田 恵昭
第7回	11月25日	災害ボランティアをめぐる課題	菅 磨志保
第8回	12月2日	東日本大震災における液状化被害	小山 倫史
第9回	12月9日	被災者支援の法制度	山崎 栄一
第10回	12月16日	東日本大震災と保険	桑名 謹三
第11回	12月23日	東日本大震災が企業のリスクマネジメントに及ぼした影響	亀井 克之
第12回	1月13日	福島第一原発事故後のリスクコミュニケーション	土田 昭司
第13回	1月20日	福島第一原発事故と新原子力安全規制／終了あいさつ	小澤 守

開催日時：平成28年10月7日（金）～平成29年1月20日（金）の毎週金曜日 18時00分～20時00分
（*ただし実施しない週あり。上掲の詳細を参照）

会場：関西大学梅田キャンパス 8階ホール
〒530-0014 大阪市北区鶴野町1番5号

受講料：1万円（所定の期限までにお振り込みいただきます※一旦納入された受講料は返金いたしません）

申込方法：関西大学社会安全学部ホームページ http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_ss/
⇒「[募集]平成28年度 社会安全学部・連続セミナー開催(大阪)のお知らせ」
からお申込ください。

定員：先着150名 ※なお申込は、平成28年9月12日（月）締切とさせていただきます。